

生涯学習推進基本指針進捗状況

1. 市民の学びを支える
- (1)学びのきっかけづくりと学びの場(機会)の提供
- ①市民が自発的に学習できる機会の提供

シート 1

主な事務事業	事業内容				今後の方向性	備考
	概要	具体的な取り組み(実績)				
		R3年度	R4年度			
生涯学習市民センター活動委員会事業 【文化生涯学習課】	市内各生涯学習市民センターで市民と行政が協働(活動委員会)で生涯学習事業を実施	サンブラザ生涯学習市民センター・生涯学習情報プラザを除く7センターに活動委員会を設置 ◆活動委員会(7センターに設置)事業 年間事業数及び参加延べ人数 ①楠葉 7事業 234人(内2事業コロナで中止) ②さだ 10事業 109人(内3事業コロナで中止) ③御殿山 8事業 82人(内4事業コロナで中止) ④牧野 10事業 150人(3事業コロナで中止) ⑤津田 10事業 568人(内6事業コロナで中止) ⑥菅原 13事業 779人(内1事業申込なしで中止、内1事業コロナで中止) ⑦南部 11事業 2,290人(内3事業コロナで中止)	サンブラザ生涯学習市民センター・生涯学習情報プラザを除く7センターに活動委員会を設置 ◆活動委員会(7センターに設置)事業 年間事業数及び参加延べ人数 ①楠葉 7事業 421人(内2事業コロナで中止) ②さだ 7事業 215人 ③御殿山 11事業 350人 ④牧野 8事業 219人 ⑤津田 9事業 652人 ⑥菅原 11事業 7,000人 ⑦南部 16事業 6,105人(内1事業コロナで中止)	現状維持		
ひらかた市民大学開催事業 【文化生涯学習課】	学園都市ひらかた推進協議会事業として開催 市内5大学との連携・協力により、特色ある各大学の専門知識等を生かして学習できる講座を市民に提供	市民向け講座「ひらかた市民大学」を開催。大学の特色を生かした生涯学習講座を実施。令和3年度は市内全5大学で実施 ◆開催大学と参加者数 ①関西医科大学 49人 ②大阪歯科大学 28人 ③関西外国語大学 36人 ④大阪工業大学 50人 ⑤摂南大学 26人	市民向け講座「ひらかた市民大学」を開催。大学の特色を生かした生涯学習講座を実施令和4年度は市内全5大学で実施 ◆開催大学と参加者数 ①関西医科大学 19人 ②大阪歯科大学 30人 ③関西外国語大学 62人 ④大阪工業大学 23人 ⑤摂南大学 48人	現状維持		
生涯学習事業 【文化生涯学習課】	他部署との連携事業や美術関連事業等、各生涯学習市民センターを実施場所として各種事業を実施。また、生涯学習市民センターまつりなど実行委員会形式により、市民主体の事業を実施。	◆主な生涯学習事業 年間事業数及び参加延べ人数 ①生涯学習講座「もっと知りたい枚方市の取り組み」 1講座 1回 17人 ②マナビスト講座 3講座 49人 ③初級人形劇講習会 1講座 5人 ④サンサン人形劇場 9回 381人 ⑤サンブラザ生涯学習市民センター主催講座 1回 18人	◆主な生涯学習事業 年間事業数及び参加延べ人数 ①生涯学習講座「もっと知りたい枚方市の取り組み」 1講座 2回 40人 ②マナビスト講座 3講座 47人 ③初級人形劇講習会 1講座 5人 ④サンサン人形劇場 10回 508人 ⑤サンブラザ生涯学習市民センター主催講座 2講座 9回 181人	現状維持		

主な事務事業	事業内容			今後の方向性	備考
	概要	具体的な取り組み(実績)			
		R3年度	R4年度		
文化芸術創造拠点形成事業 【文化生涯学習課】	枚方市文化芸術振興計画に基づき、具体的な事業を実施する。 市民が優れた文化芸術に触れる機会の充実や主体的に文化芸術活動を行うことのできる環境整備のため、総合文化芸術センター指定管理者との共催又は委託による事業のほか、直営で小中学生を対象とした将棋教室等を開催。 また、文化芸術アドバイザーの提案事業や連携協定を締結したプロのオーケストラ団体との事業を展開する。	◆枚方市文化芸術アドバイザー事業 【平田オリザ氏】 ①市立小学校6年生を対象とするコミュニケーション授業(4小学校) 参加者 235人 (当初8小学校の予定であったが、4小学校は新型コロナウイルス感染症の影響で中止) ②市民を対象に演劇「東京ノート」を上演(3公演) 参加者 670人 【わかぎゑふ氏】 市民を対象に演劇「12人のおかしな大阪人〜2021」を上演(3公演) 参加者 819人 【辰巳満次郎氏】 能楽公演「辰巳満次郎「船弁慶」×野村萬斎「末廣かり」」を実施 参加者 1,420人 【市川克明氏】 「ひらかたジュニア吹奏楽団“WINDS”」の事前練習を6回(当初12回の予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響でうち6回は中止)行い、大阪フィルハーモニー交響楽団との共演を実施 参加者 1,310名 ◆大阪フィルハーモニー交響楽団との連携事業 枚方市総合文化芸術センター開館記念として、「大阪フィルハーモニー交響楽団 特別公演」を開催し、そのなかで「ひらかたジュニア吹奏楽団“WINDS”」との共演も行った。 参加者 1,310名 ◆ひらかた将棋イベント 令和3年7月24日の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止 ◆枚方市文化芸術アウトリーチ事業 小学校28校にアーティストバンク登録アーティストを派遣する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により全校中止 ◆若手芸術家支援事業 アーツプラウトパフォーミングアーツとして2公演を開催 「DUO・GRANDE ヴァイオリン&ヴィオラコンサート」 参加者 276人 「永井晶人ピアノリサイタル」 参加者 289人	◆枚方市文化芸術アドバイザー事業 【平田オリザ氏】 市立小学校6年生を対象とするコミュニケーション授業(12小学校) 32クラス ◆ひらかた将棋イベント 令和4年12月10日開催 参加者数 108人 ◆枚方市文化芸術アウトリーチ事業 小学校27校にアーティストバンク登録アーティストを派遣 ◆若手芸術家支援事業 アーツプラウトパフォーミングアーツとして4公演を開催 「étroisle打楽器コンサート」 参加者 286人 「Duo Vertクラリネット&ピアノコンサート」 参加者 261人 「前田将寛・紗央理ペア 情熱の社交ダンスショー &ダンス体験」 参加者 145人 「ダンス市川まや×演奏panna cotta コンテンポラリーダンスを生演奏で楽しもう♪」 参加者 150人 ◆ひらかたジュニアプラスバンド事業 練習 10日間 令和5年2月19日開催 入場者 486人	現状維持	
市民企画イベント促進事業 【文化生涯学習課】	市民が企画する、広く市民を対象とする文化芸術に係る事業を実施しようとする団体に対して支援を実施	【実施実績】 ①申請団体数 7団体 ②支援団体数 5団体	【実施実績】 ①申請団体数 3団体 ②支援団体数 3団体	現状維持	
農業ふれあい体験事業 【農業振興課】	市内の小中学生を対象に農業者の指導のもと食農体験学習を実施	◆小中学生による農作業や試食等の体験 5小学校(参加児童471人) ※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に関する情勢を踏まえ、実施しない小学校も多かった。	◆小中学生による農作業や試食等の体験 8小学校(参加児童607人)	現状維持	
健康づくり推進事業 【健康づくり・介護予防課】	健康づくりの知識の啓発及び意識の向上をめざし、各種講座の開催など取り組みを推進	◆介護予防事業におけるPFS(成果連動型民間委託契約方式)実施の検討	◆PFS(成果連動型民間委託契約方式)の実施 介護予防事業「SPRINGひらかた」の実施	現状維持	

主な事務事業	事業内容		今後の方向性	備考	
	概要	具体的な取り組み(実績)			
			R3年度		R4年度
枚方公園青少年センター青年文化事業 【子ども青少年政策課】	青少年の文化活動の支援を図るべく、学習事業として青少年講座フリーゼミナール、夏休みチャレンジ教室などの青少年教室、文化事業として枚方市少年少女合唱団、枚方公園ユーススクエア(サンサン人形劇)などを実施	◆主な青年文化事業 開催回数及び参加者数 ①枚方公園ユーススクエア 1回 72人 ②青年祭でのバンドライブ(コロナで中止) ③枚方市少年少女合唱団による定期発表会及びイベント出演 3回 団員37人(内訳 小学生13人、中学生15人、高校生9人) ④照明講習会 2回 13人、音響講習会(コロナで中止) ⑤1Dayフェスティバル(コロナで中止)	◆主な青年文化事業 開催回数及び参加者数 ①枚方公園ユーススクエア 1回 53人 ②青年祭でのバンドライブ 1回 107人 ③枚方市少年少女合唱団による定期発表会及びイベント出演 5回 団員40人(内訳 小学生17人、中学生12人、高校11人) ④照明講習会 2回 6人、音響講習会 2回 15人 ⑤1Dayフェスティバル 408人	現状維持	
環境教育推進事業 【環境政策課】	環境教育出前講座を開催するとともに環境白書、環境副読本の発行・配布による環境情報の発信などにより、市民一人ひとりの年齢や社会的役割に応じた多様な環境教育の機会を提供	◆主な環境教育事業 ①幼児のための環境教育出前講座 開催数 27回、開催園数(保育園・幼稚園等) 計24園 ②環境教育、学習プログラムの普及 ③環境白書、環境副読本、の発行や配布による環境情報の提供 ④「ひらかたエコライフつうしんぼ」を作成し、応募のあった小学校へ配付	◆主な環境教育事業 ①幼児のための環境教育出前講座 開催数 37回、開催園数(保育園・幼稚園等) 計34園 ②環境教育、学習プログラムの普及 ③環境白書、環境副読本の発行や配布による環境情報の提供 ④「ひらかたエコライフつうしんぼ」を作成し、応募のあった小学校へ配付	現状維持	
文化財活用事業 【文化財課】	市民の文化財に対する認識を深め、文化財保護意識の高揚を図るため、文化財に関する各種催しを実施	◆主な文化財活用事業 年間事業数及び参加延べ人数 ①HIRATAKARAクイズラリー 102人 ②文化財報告会・市民歴史講座「芋代官と楠葉村中井家」 47人 ③ジュニア文化財学級「ひらかた謎とき考古学」 19人 ④市民歴史講座「ひらかた歴史探検隊-枚方宿を歩こう-」 46人 ⑤市内歴史ウォーク「歩いてみよう！枚方寺内と枚方宿」 14人 ⑥文化財防火デーに伴う消防訓練「旧田中家鋳物民俗資料館」(コロナで中止) ⑦市民歴史講座「継体大王をとりまく女性たち」 83人 ⑧考古学講座「土器にふれてみよう」 5人 ⑨市民歴史講座「枚方市域における日露戦争関係史料」 45人 ⑩古文書講座 入門講座 5回 209人、中級講座(コロナで中止)	◆主な文化財活用事業 年間事業数及び参加延べ人数 ①古文書講座 入門講座 5回 221人 ②文化財報告会「百済寺関連イベント」 53人 ③ジュニア文化財学級「やよいのハテナ?～やよいよいとこよいくらし?～」 6人 ④古文書講座 中級講座 5回 219人 ⑤くらわんか鋳物ツーリズム2022 寿ダイカスト工業(株) 19人 ⑥くらわんか鋳物ツーリズム2022 コマツ枚方工場 20人 ⑦市民歴史講座・市民歴史ウォーク「百済寺跡と周辺をぶらり歴史ウォーク」 19人 ⑧くらわんか鋳物ツーリズム2022 クボタ枚方製造所 22人 ⑨文化財防火デーに伴う消防訓練「光善寺(出口御坊跡)」 185人 ⑩市民歴史講座「寺内町の成立と変遷」ー戦国時代大阪平野の経済発展とのかかわりー 95人 ⑪市民歴史講座「枚方寺内町の立地について」 95人 ⑫市民歴史講座「ひらかた歴史探検隊ー枚方宿を歩こうー」 8人 ⑬考古学講座「古代の瓦にふれてみよう」 9人 ⑭市民歴史講座「弥生時代の枚方」 66人	現状維持	

生涯学習推進基本指針進捗状況

1. 市民の学びを支える

- (1)学びのきっかけづくりと学びの場（機会）の提供
- ②現代的・社会的課題に関する学習機会の充実

主な事務事業	概要	事業内容		今後の 方向性	備考
		具体的な取り組み(実績)			
		R3年度	R4年度		
人権啓発事業 【人権政策室】	「枚方市人権尊重のまちづくり条例」に基づき、人権週間事業や各方面で活躍している人の体験や生き方から人権問題を学ぶ「連続講座『生きること』」などの各種講演会の開催、情報提供、冊子作成を実施	◆主な人権啓発事業 開催回数及び参加者数 ①講座冊子「生きること」の作成 ②連続講座「生きること」(4回) 199人 ③人権文化セミナー (1回) 140人 ④人権週間事業 (1回) 300人 ⑤北朝鮮人権侵害問題啓発週間事業 総合文化芸術センター関西医大小ホールロビーでのパネル展示のため参加者数不明	◆主な人権啓発事業 開催回数及び参加者数 ①講座冊子「生きること」の作成 ②連続講座「生きること」(4回) 319人 ③人権文化セミナー (1回) 76人 ④人権週間事業 (1回) 152人 ⑤北朝鮮人権侵害問題啓発週間事業 総合文化芸術センターマルチスペース1でのパネル展示のため参加者数不明	現状維持	
DV防止事業 【人権政策室】	DV防止啓発講座やDV被害者支援研修を開催 DV被害者支援体制の充実を図るため専門相談窓口として、枚方市配偶者暴力相談センター「ひらかたDV相談室」を開設	◆主なDV防止事業 開催回数及び参加者数 ①DV被害から回復するための教育プログラム(講座)など 4回 19人 ②DV予防教育プログラム 2,594人 ・10小学校 27学級の4年生 762人 ・9中学校49クラス 1,832人 ③教職員研修 247人(10小学校の教職員)	◆主なDV防止事業 開催回数及び参加者数 ①DV被害から回復するための教育プログラム(講座)など 7回 29人 ②DV予防教育プログラム 2,174人 ・10小学校24学級の4年生 653人 ・9中学校45クラス 1,521人 ③教職員研修 226人(10小学校の教職員)	現状維持	
男女共同参画啓発事業 【人権政策室】	男女共同参画の推進をめざし、各種啓発講座等や、市民団体参加の実行委員会形式で「ウィル・フェスタ」を開催。また、男女共同参画を目指す情報誌「モアメイム」「男女共生フロアだより」を発行 市民の自主学習や団体活動の支援及び相互の連携、交流を支援	◆主な男女共同参画啓発事業 開催回数及び参加者数 ①男女共同参画週間事業講演会 (動画配信及び動画上映会) 254人 ②啓発講座等 (動画配信含む) 11回 694人 ③ウィルフェスタ (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	◆主な男女共同参画啓発事業 開催回数及び参加者数 ①男女共同参画週間事業講演会 (動画配信及び動画上映会) 164人 ②啓発講座等 (動画配信含む) 8回 380人	現状維持	
平和に関する啓発事業 【人権政策室】	・市民への日本国憲法の理念の定着や平和意識の醸成のため啓発事業を実施 ・非核平和都市宣言の啓発と、核兵器の廃絶を求め、平和な社会を実現するための啓発 ・「枚方市平和の日」のある3月を平和月間と位置付け、各種の平和に関する取り組みを実施	◆主な平和に関する啓発事業 開催回数及び参加者数 ①憲法のつどい(動画配信にて実施) 動画視聴者数 106人 ②ひらかた平和フォーラム(コロナで中止) ③平和の燈火(あかり)(1回) 参加者数 約1,000人 ④夏季平和事業 夏季平和パネル展 市役所別館1階で開催のため参加者数不明 平和資料室特別展絵本「AIとカラー化した写真でよみがえる戦前・戦争」参加者数 825人 夏季平和映画会「この世界の(さらにいくつもの)片隅に」(1回) 参加者数 126人 平和ライブラリーコンサート(1回) 参加者数 85人 ⑤妙見山煙突見学会(2回) 参加者数 521人 ⑥市内の戦争遺跡ウォーキングツアー(1回) 参加者数 12人 ⑦企画展「杉原千畝とユダヤ人の逃亡した足跡―寿福滋 写真展―」 1,271人 ⑧「禁野火薬庫の爆発」ミニパネル展 市役所別館1階で開催のため参加者数不明 ⑨平和ライブラリーコンサート 春(1回) 105人	◆主な平和に関する啓発事業 開催回数及び参加者数 ①憲法のつどい 参加者数 93人 ②ひらかた平和フォーラム 参加者数 293人 ③平和の燈火(あかり)(1回) 参加者数 約1,200人 ブレ事業 再生キャンドル作り教室 参加者数 21人 ④夏季平和事業 高校生が描いた「原爆の絵」パネル展 市役所別館1階で開催のため参加者数不明 平和資料室特別展 高校生が描いた「原爆の絵」展 参加者数 694人 平和の語り部「核兵器のない世界へ」参加者数 24人 平和ライブラリーコンサート夏(1回) 参加者数 90人 ⑤妙見山煙突見学会(2回) 参加者数 561人 ⑥市内の戦争遺跡ウォーキングツアー(1回) 参加者数 23人 ⑧沖縄本土復帰50周年記念パネル展 市役所別館1階で開催のため参加者数不明 ⑨平和ライブラリーコンサート 春(1回) 145人	現状維持	

主な事務事業	事業内容			今後の 方向性	備考
	概要	具体的な取り組み(実績)			
		R3年度	R4年度		
地域防災推進員育成事業 【危機管理対策推進課】	各校区自主防災組織の選出者と一般公募による参加者を対象に防災に関する知識と技能を習得するための外部講師による座学、消防吏員の指導による救出・救助用資機材・消火器の取扱い方法などの実技を行う地域防災推進員育成研修会を開催	◆地域防災推進員育成研修会 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、受講者の縮小と受講期間の短縮を行い、令和3年12月4日(土)のみの研修とした。また、消防署や消防団による指導は行わず、危機管理職員が実技訓練を実施した。	◆地域防災推進員育成研修会 ①開催日:令和4年11月19日、12月3日 ②内 容:11月19日→基礎研修、12月3日→専門研修 ※専門研修はR4年度より開始 ③参加人数:11月19日→29人、12月3日→33人	現状維持	
消費生活センター機能拡充事業 【消費生活センター】	消費者行政・推進事業補助金を活用し、消費生活センター機能の充実及び消費者行政の啓発充実を図る事業を実施	【事業実績】 ①教育機関への消費者教育支援(市内小中学校の児童・生徒、教職員及び保護者への研修 計23,414人) ※全児童・生徒等が受講できるよう、令和3年度より動画配信方式に改めて実施 ②消費生活相談員への研修支援 ③「ポケットティッシュ」及び「クリアファイル」の作成	【事業実績】 ①教育機関への消費者教育支援(市内小中学校の児童・生徒、教職員及び保護者への研修 計20,714人) ※全児童・生徒等が受講できるよう、令和3年度より動画配信方式に改めて実施 ②消費生活相談員への研修支援 ③「詐欺被害防止ポップアップシール」「訪問勧誘お断りステッカー」の作成	現状維持	
朝鮮語教室運営事業 【文化生涯学習課】	ハングルの学習を通じて、隣国である朝鮮半島の歴史、文化、風俗、習慣、生活、儀礼を理解し、同じ地域社会の構成員としての交流を深め、多文化共生社会を醸成するとともに、国際交流を推進	【開催実績】 ①参加延べ人数 937人 ②開催場所 サンプラザ生涯学習市民センター ③開催回数 36回(年間)	【開催実績】 ①参加延べ人数 1,096人 ②開催場所 サンプラザ生涯学習市民センター ③開催回数 40回(年間)	現状維持	
自殺予防対策事業 【保健医療課】	自殺予防に係る情報提供と啓発	◆ゲートキーパー養成研修の実施 新型コロナウイルス感染症感染拡大により、未実施。 ◆自殺予防啓発(デジタルサイネージ) 場所:京阪電車 枚方市駅構内 実施回数:2回 ◆自殺予防啓発グッズ・冊子の配布 場所:保健所等 実施回数:2回 ◆広報ひらかたへの啓発記事掲載 実施回数:2回(9月・3月)	◆ゲートキーパー養成研修の実施 新型コロナウイルス感染症感染拡大により、未実施。 ◆自殺予防啓発(デジタルサイネージ) 場所:京阪電車 枚方市駅構内 実施回数:2回 ◆自殺予防啓発グッズ・冊子の配布 場所:保健所等 実施回数:2回 ◆広報ひらかたへの啓発記事掲載 実施回数:2回(9月・4月)	現状維持	
健康づくり推進事業 【健康づくり・介護予防課】	健康づくりの知識の啓発及び意識の向上をめざし、各種講座の開催など取り組みを推進	◆介護予防事業におけるPFS(成果連動型民間委託契約方式)実施の検討	◆講演会等による普及・啓発 ①精神保健講演会 新型コロナウイルス感染症感染拡大により、未実施 ②精神保健家族教室 新型コロナウイルス感染症感染拡大により、未実施 ◆モバイルメンタルチェックシステム「こころの体温計」の実施 ◆こころの健康相談(精神科医) 実施回数:48回(年間) 場所:保健所等 ◆こころの健康相談会 実施回数:1回(3/14日曜日に開催) 場所:保健所 ◆心のサポーター養成研修 実施回数:2回(1/18、1/24) 場所:オンライン	現状維持	
ハンセン病問題解決に係る啓発事業 【健康福祉政策課】	ハンセン病回復者等に対する偏見と差別のない社会の実現に向けて、市民等を対象とした講演会の開催、ちらし・リーフレット等の配布によるハンセン病問題に関する啓発	◆ハンセン病問題をテーマにしたパネル展示 ①開催日 2月19日～24日 ②参加者数 191人	◆「ハンセン病を正しく理解しましょう」をテーマにホームページで周知・啓発を実施 ①実施期間 2月9日～3月31日 ②閲覧数 536人	現状維持	
食育推進事業 【健康づくり・介護予防課】	第2次枚方市食育推進計画(計画期間:H25～H29)の推進 小学5年生及び15歳以下の子どもを持つ保護者を対象とした「ひらかた食育Q&A」の配付 「枚方市食育推進ネットワーク会議」と連携し、ひらかた食育カーニバルを開催	◆「第3次枚方市食育推進計画」に基づく食育啓発 ①「ひらかた食育Q&A(改定版)」の配付(幼児用・小学生用・中高生用・大人用) 市内の保育所(園)、幼稚園、小中学校や、市主催の講座にて配付 配付数 10,650冊 ②「食育リーフレット」の配付 市内の保育所(園)、幼稚園、小中学校、各地域への回覧や、市関連施設等で配付 配付数 45,000部 ③「食育カレンダー」の配付 市内の小学校の各教室分と、保育所(園)、幼稚園等に各1枚掲示できるよう配付 配付数 1,200枚 ◆ひらかた食育カーニバル オンライン開催 令和4年2月19日～3月19日 (令和4年2月1日よりプレオープン) 期間限定の特設サイトに各団体が作成したコンテンツを掲載。ライブ調理やオンラインセミナーの配信。 サイト閲覧者数:7,562人 サイト閲覧数:32,175回	◆「第3次枚方市食育推進計画」に基づく食育啓発 ①「ひらかた食育Q&A(改定版)」の配付(幼児用・小学生用・中高生用・大人用) 市内の保育所(園)、幼稚園、小中学校や、市主催の講座にて配付 配付数 12,700冊 ②「食育リーフレット」の配付 市内の保育所(園)、幼稚園、小中学校、各地域への回覧や、市関連施設等で配付 配付数 40,000部 ③「食育カレンダー」の配付 市内の小学校の各教室分と、保育所(園)、幼稚園等に各1枚掲示できるよう配付 配付数 1,100枚 ◆ひらかた食育カーニバル オンライン開催(講演会は集客型で開催) 令和5年2月1日～2月28日 (令和5年1月19日よりプレオープン) 期間限定の特設サイトに各団体が作成したコンテンツを掲載。講演会を実施し、後日オンデマンド配信。 サイト閲覧者数:3,293人 サイト閲覧数:19,009回	現状維持	

主な事務事業	概要	事業内容		今後の 方向性	備考
		具体的な取り組み(実績)			
		R3年度	R4年度		
健康づくり推進事業 【健康づくり・介護予防課】	健康づくりの知識の啓発及び意識の向上をめざし、各種講座の開催など取り組みを推進	◆健康づくりボランティア・フォローアップ研修 健康づくりボランティア講座養成者数 10人 フォローアップ研修参加者数 延べ 76人 ◆地区組織活動 参加者数 1,072 人 ◆健康増進計画推進事業 健康医療福祉フェスティバル内 <コロナで中止> 「健康のつどい」 YouTube配信・展示会実施 ◆健康づくりエントリー等 健康ウォーキングイベント <コロナで中止> ひらかたカラダづくりトライアル エンジョイトライ 達成者数 1,323人 120日チャレンジ 達成者数 865人 ◆食育推進 食育カーニバル オンライン開催	◆健康づくりボランティア・フォローアップ研修 健康づくりボランティア講座養成者数 15人 フォローアップ研修参加者数 延べ 52人 ◆地区組織活動 参加者数 1,992人 ◆健康増進計画推進事業 「健康のつどい」 YouTube配信・展示会実施 ◆ひらかたカラダづくりトライアル 健康ウォーキングイベント 参加者数 564人 ウォーキングマップ 達成者数 699人 120日チャレンジ 達成者数 865人 ◆食育推進 食育カーニバル オンライン開催(講演会は集客型で開催)	現状維持	
介護予防普及啓発事業 【健康づくり・介護予防課】	介護予防に関する知識を普及啓発するためのパンフレット等の配布、「高齢者健康づくりプロジェクト」「元気アップ総合講座などの健康や生きがいづくりのための講座などを開催	〔主な啓発事業〕※緊急事態宣言発令中は、教室等は開催できていません ◆介護予防のためのご近所運動教室 ①開催回数 87回 ②参加者数 659人 ◆高齢者健康づくりプロジェクト ①開催回数 4回 ②参加者数 83人 ◆介護予防健康教育・健康相談 健康教育 ①開催回数 21回 ②参加者数 延べ333人 健康相談 ①開催回数 370回 ②参加者数 462人 ◆高齢者元気はつらつ健康づくり事業 ①開催回数 19回 ②参加人数 335人 ◆地域元気づくり教室 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より開催できず ◆生涯現役地域づくり事業 ①開催回数 13回 ②参加者数 106人 ◆運動機能向上等の介護予防普及啓発事業 ①開催回数 67回 ②参加者数 1,682人 ◆ひらかた元気くらわんか体操普及啓発事業 ①開催回数 22回 ②参加者数 412人 ◆ひらかた夢かなえるエクササイズ教室 ①開催回数 253回 ②参加者数 3,517人 ◆ここから介護予防教室 ①開催回数 42回 ②参加者数 532人	〔主な啓発事業〕 ◆介護予防のためのご近所運動教室 ①開催回数 118回 ②参加者数 1,291人 ◆高齢者健康づくりプロジェクト ①開催回数 4回 ②参加者数 56人 ◆介護予防健康教育・健康相談 健康教育 ①開催回数 32回 ②参加者数 延べ658人 健康相談 ①開催回数 512回 ②参加者数 693人 ◆高齢者元気はつらつ健康づくり事業 ①開催回数 34回 ②参加人数 568人 ◆地域元気づくり教室 ①開催回数 13回 ②参加人数 147人 ◆生涯現役地域づくり事業 ①開催回数 19回 ②参加者数 210人 ◆運動機能向上等の介護予防普及啓発事業 ①開催回数 134回 ②参加者数 2,451人 ◆ひらかた元気くらわんか体操普及啓発事業 ①開催回数 30回 ②参加者数 4,742人 ◆ひらかた夢かなえるエクササイズ教室 ①開催回数 251回 ②参加者数 4,825人 ◆ここから介護予防教室 ①開催回数 35回 ②参加者数 622人	現状維持	
ひきこもり等子ども・若者相談支援事業 【子ども相談課】	「ひきこもり等子ども・若者相談支援センター」などにより、ひきこもりやニート、不登校の子ども・若者の社会的自立に向けた総合的な支援の推進	◆ひきこもり・ニート等の子ども・若者の社会的自立支援にむけた取り組み 子ども・若者支援のための市民講座 「これからの若者支援～本人も家族も孤立しないために～」 会場参加者数 62人 動画視聴回数 講演編:255回 窓口紹介編:287回	◆ひきこもり・ニート等の子ども・若者の社会的自立支援にむけた取り組み 子ども・若者支援のための市民講座 「ひきこもりを経験した若者の声」 会場参加者数 25人 動画申込者数 62人 動画視聴回数 111回	現状維持	
自然保護啓発事業 【環境政策課】	都市に残された自然環境や市域に生息する動植物を守るとともに、人と自然が共生する環境づくりを推進	◆自然観察会の開催 ①「水辺の楽校」天野川 参加者 47人 ②「セミの抜け殻調査と自然工作」山田池公園 参加者数 34人 ③「葉っぱの観察と工作」サブリ村野 参加者数 14人 ④「山田池公園昆虫教室」山田池公園 参加者数 33人 ⑤「葉っぱや木の実でナチュラルアート」山田池公園 参加者数 31人 ◆講演会の開催 ①自然環境を考える講演会 枚方市市民会館 参加者数 36人	◆自然観察会の開催 ①「水辺の楽校」天野川 参加者 57人 ②「セミの抜け殻調査と自然工作」山田池公園 参加者数 32人 ③「葉っぱの観察と工作」サブリ村野 参加者数 19人 ④「山田池公園昆虫教室」山田池公園 参加者数 30人 ⑤「葉っぱや木の実でナチュラルアート」山田池公園 参加者数 25人 ◆講演会の開催 ①自然環境を考える講演会 サブリ村野 参加者数 28人	現状維持	

主な事務事業	概要	事業内容		今後の方向性	備考
		具体的な取り組み(実績)			
		R3年度	R4年度		
ごみ減量化啓発事業 【ごみ減量推進課】	家庭ごみ減量のための「4R」の普及・啓発を基本に、ごみ問題についての関心や理解を深めるためごみ減量講演会やごみ減量フェア等を開催	◆市民・事業者と連携・協力しながら、4Rの普及・啓発 ①生ごみ堆肥化の促進 ②環境学習の実施 ・小学校25校・中学校4校・高校1校・幼稚園等18園 ③ごみ減量啓発キャンペーン(公共施設)の実施 ・マイバッグ・マイボトル持参キャンペーン1回 200人に啓発グッズを配布 ・台所ごみ水切りキャンペーン2回 340人に啓発グッズを配布 ・手付かず食品削減キャンペーン4回 983人に啓発グッズを配布 ④「食べのこサンデー」運動ロゴマークを活用した食品ロス削減に向けた取り組み ・10月～3月末まで、公共施設・協力店舗・エコショップ登録店舗にポスター掲示 ・市内5大学の学園祭で啓発ハンドティッシュを配布(コロナ禍で中止) ⑤「ひらかた夢工房」市民ボランティアによる講習会・教室・発表会などを実施 ・生ごみ堆肥化講習会 25人の参加 ・施設見学(枚方支援学校)50人 ⑥小・中学生による環境ポスターコンクールを実施 ・248点の応募 ⑦ごみ減量フェア ・11月7日(日)開催(コロナ禍で中止) ⑧ごみ減量講演会『食品ロスを減らす、冷蔵所の収納術』 ・令和4年2月16 日(木)開催 42人参加	◆市民・事業者と連携・協力しながら、4Rの普及・啓発 ①生ごみ堆肥化の促進 ②環境学習の実施 ・小学校34校・中学校4校・幼稚園等29園 ③ごみ減量啓発キャンペーン(公共施設)の実施 ・マイバッグ・マイボトル持参キャンペーン6回 2,000人に啓発グッズを配布 ・台所ごみ水切りキャンペーン2回 381人に啓発グッズを配布 ・食品ロス削減キャンペーン12回 5,000人に啓発グッズを配布 ④「食べのこサンデー」運動ロゴマークを活用した食品ロス削減に向けた取り組み ・10月～3月末まで、公共施設・協力店舗・エコショップ登録店舗にポスター掲示 ・市内5大学の学園祭で啓発ハンドティッシュを配布(コロナ禍で中止) ⑤「ひらかた夢工房」市民ボランティアによる講習会・教室・発表会などを実施 ・生ごみ堆肥化講習会 10人の参加 ・施設見学(枚方支援学校)64人 ⑥小・中学生による環境ポスターコンクールを実施 ・491点の応募 ⑦ごみ減量フェア ・11月6日(日)開催(コロナ禍で中止) ⑧ごみ減量講演会『食品ロスを減らす、冷蔵所の収納術』 ・令和5年2月16 日(木)開催 110人参加	現状維持	
里山保全事業 【農業振興課】	「枚方市里山保全基本計画」に基づき、森林保全や維持管理等の里山保全活動を行う里山ボランティアを育成するため、里山保全や樹木に関する連続講座を実施。	里山楽校 全6回(講義、実習。)修了生18人 森林スペシャリスト育成講座については平成30年度～令和2年度の3年計画であり、検証の結果、継続しないと判断。	・里山楽校 全6回(講義、実習。)受講生18人のうち修了生16人 ・植物観察会 33人(春 14人・秋 19人)	現状維持	
社会教育活動推進事業 (社会教育(人権)講座等) 【教育政策課】	社会教育(人権)講座などを通して、人が地域で生活するのに必要な基礎的な知識や技術を提供	◆社会教育(人権)講座等の開催 ①枚方市日本語・多文化共生教室「よみかき」 参加者数 延べ1,067人 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年4月25日から令和3年6月21日及び令和4年1月31日から令和4年3月21日は開催を中止。 ②あなたの身近にもいるLGBTQ+ ～レズビアンの保健室の先生が伝える性の多様性～ 参加者 9人	◆社会教育(人権)講座等の開催 ①枚方市日本語・多文化共生教室「よみかき」 参加者数 延べ1,895人 ②ヤングケアラー～家族のケアを担う子どもたち～ 参加者 50人	現状維持	
社会教育活動推進事業 (社会教育基礎講座) 【教育政策課】	社会教育基礎講座を通して、人が地域で生活するのに必要な基礎的な知識や技術を提供	◆社会教育基礎講座の開催 ①地域歴史講座 第2回 初歩の初歩 川越(旧川越村地域)の歴史 参加者 40人 ②地域歴史講座 第3回 初歩の初歩 枚方地区(旧枚方町地域)の歴史 参加者 35人 ③地域歴史講座 第4回 初歩の初歩 枚方市東部(旧津田村・菅原村・氷室村地域)の歴史 参加者 37人 ④地域歴史講座 第5回 初歩の初歩 山田(旧山田村地域)の歴史 参加者 35人 ⑤地域歴史講座 第6回 初歩の初歩 牧野・招提(旧殿山町地域)の歴史 参加者 33人 ⑥地域歴史講座 第7回 初歩の初歩 楠葉(旧樟葉村地域)の歴史 参加者 38人	◆社会教育基礎講座の開催 ①キャッシュレスってなに? ～お金の払い方を考える～ 参加者 35人 ②シニア向け スマホでできる防災対策教室 参加者 18人 ③インターネット安全教室～そのメッセージ、信じて大丈夫?～ 参加者 29人	現状維持	
社会教育活動推進事業 (家庭教育支援事業) 【教育政策課】	家庭教育支援事業を通して、人が地域で生活するのに必要な基礎的な知識や技術を提供	◆家庭教育支援事業 ①親子で楽しもう! LED工作教室～あかりについて楽しく学ぼう～ 参加者 15組32人 ②乳幼児期の今こそ! 未来に向かう力(非認知能力)を育てよう! 参加者 25人 ③教育講演会 絆～きずな～人生の道しるべは、うどんの鉢【新型コロナで中止】 ④私にわかる方法で教えて～発達障害絵本『学校コワイ』に込めた思い～ 参加者 33人 ⑤子育て応援! 親学び講座 参加者 1人 ⑥親子で楽しむ リサイクル木工教室 参加者 8組17人 ⑦思春期のこころの世界とより良い見守り方 参加者 40人	◆家庭教育支援事業 ①夏休み親子講座「おみせやさんごっこ」で学ぶ『お金』のこと 参加者 15組33人 ②子育て応援! 親学び講座 3回実施 参加者 計26人 ③教育講演「子どもを育てる」大人から「子どもが育つ」大人へ～変化の時代を生きる～(枚方市PTA協議会との共催事業) 参加者 116人 ④ストレスマネジメント～思春期の子どもに向き合うために～ 参加者 26人 ⑤春休み親子で楽しむ「燃料電池実験教室」 参加者 8組18人 ⑥「ねえこのほんよんで～乳幼児期の読み聞かせで育む、子どもの未来～」 参加者 33人	現状維持	

生涯学習推進基本指針進捗状況

1. 市民の学びを支える

(1)学びのきっかけづくりと学びの場(機会)の提供

③学習機会に対する情報提供の充実

主な事務事業	事業内容			今後の方向性	備考
	概要	具体的な取り組み(実績)			
		R3年度	R4年度		
広報ひらかた発行事務 【広報プロモーション課】	多彩な情報を市民にわかりやすく提供し、紙面への市民参加やコミュニティの促進などを図るため、広報紙を月1回及び必要に応じて年4回を限度に特集号・臨時号を発行し、全戸配布。イベントや市政情報などをタイムリーに編集。視覚障害者向けの点字録音広報発行	A4判の広報紙(48ページを年12回)を月1回発行して全戸配布 A4版の広報紙臨時号(4ページ)を年1回発行して全戸配布 ◆各世帯、事業所への全戸配布 年間作成部数 2,475,900部	A4判の広報紙(48ページを年12回)を月1回発行して全戸配布 ◆各世帯、事業所への全戸配布 年間作成部数 2,289,200部	現状維持	
ホームページ活用事業 【広報プロモーション課】	様々な市政情報を迅速に提供するため、ホームページシステム(CMS)を活用し、注目情報などトップページの充実を図るとともに、ツイッターによる情報発信を実施	イベント情報など市政情報全般を随時更新して提供 年間アクセス数 4,152,969件 年間ユーザー数 5,338,957件	イベント情報など市政情報全般を随時更新して提供 年間アクセス数 1,335,431件 年間ユーザー数 4,864,092件	現状維持	
生涯学習事業 【文化生涯学習課】	市民が学ぶ場所や機会の充実を図るべく、生涯学習市民センターにおいて、生涯学習情報の収集・提供、人材の育成と交流促進を実施し、生涯学習市民センター10施設における市民の利用を促進	◆生涯学習市民センターにおける学習支援と市民の生涯学習活動の推進に向けた取り組み ・他部局と連携し、身近な場所(生涯学習市民センター)での良質な文化の鑑賞や地域の特色・社会的な課題に係る生涯学習事業など、内容の拡充を図り、学習する機会を増やすべく取り組んだ。 ・地域の特色を生かした文化学習事業や交流事業など生涯学習市民センター活動委員会事業の認知度向上を図るため、委員会や事業をPRし、より幅広い市民層の参画によって活性化を図るとともに、学びのきっかけ作りとなるような事業に取り組んだ。 ・先行導入している2施設(蹉跎・牧野)を含め、生涯学習市民センター・図書館複合全6施設(楠葉・津田・御殿山・菅原・蹉跎・牧野)及び新たに牧野生涯学習市民センターの分館として位置づけた牧野北分館(市民交流センター)について、指定管理者制度の導入を行い、民間のノウハウを生かした事業の取り組みを行った。 ◆生涯学習市民センター(全10施設)合計利用件数:42,005件(内訳) ・一般団体利用 38,174件 ・行政による利用 1,687件 ・センターの主催や共催などによる利用 2,144件	◆生涯学習市民センターにおける学習支援と市民の生涯学習活動の推進に向けた取り組み ・他部局と連携し、身近な場所(生涯学習市民センター)での良質な文化の鑑賞や地域の特色・社会的な課題に係る生涯学習事業など、内容の拡充を図り、学習する機会を増やすべく取り組んだ。 ・地域の特色を生かした文化学習事業や交流事業など生涯学習市民センター活動委員会事業の認知度向上を図るため、委員会や事業をPRし、より幅広い市民層の参画によって活性化を図るとともに、学びのきっかけ作りとなるような事業に取り組んだ。 ・先行導入している2施設(蹉跎・牧野)を含め、生涯学習市民センター・図書館複合全6施設(楠葉・津田・御殿山・菅原・蹉跎・牧野)及び新たに牧野生涯学習市民センターの分館として位置づけた牧野北分館(市民交流センター)について、指定管理者制度の導入を行い、民間のノウハウを生かした事業の取り組みを行った。 ◆生涯学習市民センター(全10施設)合計利用件数:55,311件(内訳) ・一般団体利用 50,153件 ・行政による利用 1,388件 ・センターの主催や共催などによる利用 3,770件	現状維持	

主な事務事業	事業内容			今後の方向性	備考
	概要	具体的な取り組み(実績)			
		R3年度	R4年度		
「なんでも、どこでも出前塾」実施事業 【文化生涯学習課】	各施策担当課職員が市民団体に出向き、市政について等を説明する「職員による出前講座」と生涯学習に係る情報を市HP で発信する「学びの情報ひろば」を組み合わせた事業。	◆学びの情報広場 庁内各部署のほか、商店会等で取り組まれている様々な生涯学習事業を集約して市民への情報提供を行った。 ◆職員による出前講座 講座メニュー数 125件 開催件数 60件	◆学びの情報広場 庁内各部署のほか、商店会等で取り組まれている様々な生涯学習事業を集約して市民への情報提供を行った。 ◆職員による出前講座 講座メニュー数 125件 開催件数 135件	現状維持	
環境教育推進事業(再掲) 【環境政策課】	環境教育出前講座を開催するとともに環境白書、環境副読本の発行・配布による環境情報の発信などにより、市民一人ひとりの年齢や社会的役割に応じた多様な環境教育の機会を提供	◆主な環境教育事業 ①幼児のための環境教育出前講座 開催数 27回、開催園数(保育園・幼稚園等) 計24園 ②環境教育、学習プログラムの普及 ③環境白書、環境副読本、の発行や配布による環境情報の提供 ④「ひらかたエコライフつうしんぼ」を作成し、応募のあった小学校へ配付	◆主な環境教育事業 ①幼児のための環境教育出前講座 開催数 37回、開催園数(保育園・幼稚園等) 計34園 ②環境教育、学習プログラムの普及 ③環境白書、環境副読本の発行や配布による環境情報の提供 ④「ひらかたエコライフつうしんぼ」を作成し、応募のあった小学校へ配付	現状維持	

生涯学習推進基本指針進捗状況

1. 市民の学びを支える
(2)学びの場(場所)の提供

主な事務事業	概要	事業内容		今後の 方向性	備考
		具体的な取り組み(実績)			
		R3年度	R4年度		
サブリ村野NPOセンター施設維持管理事業 【市民活動課】	NPOその他の市民団体に様々な分野における活動の場を提供、及び施設の維持管理	一時利用室(7室)利用件数 3,221件 利用率 39.1% 長期利用室(7室)利用団体 6団体 利用月数 計84月	一時利用室(7室)利用件数 4,505件 利用率 46.5% 長期利用室(7室)利用団体 6団体 利用月数 計81月	現状維持	
総合文化芸術センター施設維持管理業務 【文化生涯学習課】	市民に文化活動及び生涯にわたる学習活動の場を提供及び施設の維持管理	◆指定管理者制度導入施設 ①本館 大ホール・小ホール・イベントホール 稼働率 78% 美術ギャラリー 利用率 88% 諸室 利用率 51% ②別館 諸室 利用率 33% トレーニングルーム 使用者数 1,968人	◆指定管理者制度導入施設 ①本館 大ホール・小ホール・イベントホール 稼働率 79.6% 美術ギャラリー 利用率 93.7% 諸室 利用率 53.6% ②別館 諸室 利用率 27.3% トレーニングルーム 使用者数 5,720人	現状維持	
生涯学習事業(再掲) 【文化生涯学習課】	市民が学ぶ場所や機会の充実を図るべく、生涯学習市民センターにおいて、生涯学習情報の収集・提供、人材の育成と交流促進を実施し、生涯学習市民センター10施設における市民の利用を促進	◆生涯学習市民センターにおける学習支援と市民の生涯学習活動の推進に向けた取り組み ・他部局と連携し、身近な場所(生涯学習市民センター)での良質な文化の鑑賞や地域の特色・社会的な課題に係る生涯学習事業など、内容の拡充を図り、学習する機会を増やすべく取り組んだ。 ・地域の特色を生かした文化学習事業や交流事業など生涯学習市民センター活動委員会事業の認知度向上を図るため、委員会や事業をPRし、より幅広い市民層の参画によって活性化を図るとともに、学びのきっかけ作りとなるような事業に取り組んだ。 ・先行導入している2施設(蹉跎・牧野)を含め、生涯学習市民センター・図書館複合全6施設(楠葉・津田・御殿山・菅原・蹉跎・牧野)及び新たに牧野生涯学習市民センターの分館として位置づけた牧野北分館(市民交流センター)について、指定管理者制度の導入を行い、民間のノウハウを生かした事業の取り組みを行った。 ◆生涯学習市民センター(全10施設)合計利用件数:42,005件(内訳) ・一般団体利用 38,174件 ・行政による利用 1,687件 ・センターの主催や共催などによる利用 2,144件	◆生涯学習市民センターにおける学習支援と市民の生涯学習活動の推進に向けた取り組み ・他部局と連携し、身近な場所(生涯学習市民センター)での良質な文化の鑑賞や地域の特色・社会的な課題に係る生涯学習事業など、内容の拡充を図り、学習する機会を増やすべく取り組んだ。 ・地域の特色を生かした文化学習事業や交流事業など生涯学習市民センター活動委員会事業の認知度向上を図るため、委員会や事業をPRし、より幅広い市民層の参画によって活性化を図るとともに、学びのきっかけ作りとなるような事業に取り組んだ。 ・先行導入している2施設(蹉跎・牧野)を含め、生涯学習市民センター・図書館複合全6施設(楠葉・津田・御殿山・菅原・蹉跎・牧野)及び新たに牧野生涯学習市民センターの分館として位置づけた牧野北分館(市民交流センター)について、指定管理者制度の導入を行い、民間のノウハウを生かした事業の取り組みを行った。 ◆生涯学習市民センター(全10施設)合計利用件数:60,041件(内訳) ・一般団体利用 53,139件 ・行政による利用 1,452件 ・センターの主催や共催などによる利用 5,450件	現状維持	
生涯学習市民センター維持管理事業 【文化生涯学習課】	市民が枚方市立生涯学習市民センターを安全で快適に利用できるよう施設管理を実施	清掃、空調設備・防災設備・電気設備・自家発電・エレベーター等の点検、夜間・休日の警備等の委託の執行、施設・設備・備品の老朽化に伴う修繕や購入等を実施した。 令和3年度は、市有建築物保全計画に基づき、津田・蹉跎施設の外壁他改修工事、御殿山施設受変電設備の更新工事を行った。また、保全計画外で蹉跎施設の1階壁面工事、牧野施設の給水管の取替工事を行った。	清掃、空調設備・防災設備・電気設備・自家発電・エレベーター等の点検、夜間・休日の警備等の委託の執行、施設・設備・備品の老朽化に伴う修繕や購入等を実施した。 令和4年度は、市有建築物保全計画に基づき、楠葉施設の外壁他改修工事、菅原・南部施設の給水設備改修工事、菅原施設の消火設備改修工事を行った。また、保全計画外で南部施設の受変電設備改修工事、菅原施設のガス吸収式冷温水機更新工事を行った。	現状維持	
総合福祉センター維持管理事業 【長寿・介護保険課】	高齢者や市民の健康と福祉の増進のために活動の場を提供、及び施設の維持管理	◆指定管理者制度導入施設 センター開所日数 308日 ①施設専用使用 8,430件 ②個人共用使用利用者数 12,363人	◆指定管理者制度導入施設 センター開所日数 311日 ①施設専用使用 10,420件 ②個人共用使用利用者数 15,638人	現状維持	
総合福祉会館維持管理事業 【健康福祉政策課】	市民に福祉活動の場を提供、及び施設の維持管理	◆指定管理者制度導入施設 会館開所日数 347日 温水プール開所日数 232日 ①施設専用使用 5,536件 ②ラポールひらかた温水プール利用者数 25,393人	◆指定管理者制度導入施設 会館開所日数 347日 温水プール開所日数 252日 ①施設専用使用 6,701件 ②ラポールひらかた温水プール利用者数 33,726人	現状維持	
枚方公園青少年センター維持管理事業 【子ども青少年政策課】	青少年に学習と憩いの場を提供、及び施設の維持管理	◆利用件数 ①青少年利用 339件 ②一般団体利用 3,387件 ③行政による利用 269件 ④センター主催・共催利用 190件	◆利用件数 ①青少年利用 263件 ②一般団体利用 4,572件 ③行政による利用 326件 ④センター主催・共催利用 301件	現状維持	

主な事務事業	概要	事業内容		今後の 方向性	備考
		具体的な取り組み(実績)			
		R3年度	R4年度		
教育文化センター維持管理事業 【教育研修課】	市民に教育活動・文化活動の場を提供及び施設の維持管理	◆一般団体の利用 ①件数 683件 ②利用者数 6,793人	◆一般団体の利用 ①件数 944件 ②利用者数 12,619人	現状維持	
総合スポーツセンター維持管理事業 【スポーツ振興課】	市民にスポーツ活動の場を提供。各種スポーツ教室の実施によるスポーツ機会の提供、施設の維持管理	◆指定管理者制度導入施設 利用者数: 214,397人	◆指定管理者制度導入施設 利用者数: 282,398人	現状維持	
野外活動センター維持管理事業 【スポーツ振興課】	各種キャンプ教室や天体観測棟(ステラホール)を活用した天文教室などの実施による、市民が自然と触れ合う機会の提供、施設の維持管理	利用者数: 8,125人	利用者数: 12,854人	現状維持	
市立小中学校及び幼稚園施設開放事業 【新しい学校推進室】	市民の身近な文化・スポーツ・地域活動の場として、学校園の教育及び施設の管理運営に支障のない範囲で小中学校のグラウンド・体育館・特別教室及び幼稚園遊戯室等を開放。 土曜・日曜・祝日の8時～17時に市立小学校の体育施設を各小学校区の体育施設開放運営委員会のもと開放し、地域住民の利用を促進	◆小中学校のグラウンド・体育館・特別教室及び幼稚園遊戯室等の開放 年間利用者数:573,784人	◆小中学校のグラウンド・体育館・特別教室及び幼稚園遊戯室等の開放 年間利用者数:836,177人	見直し	
中央図書館運営事業 【中央図書館】	枚方市立図書館の核として図書館運営に係る企画立案、貸出サービス、読書活動の推進、関連機関との連携等の中心となり図書館サービスを提供	◆中央図書館 ①貸出冊数 764,594冊 ②予約受付件数 64,135件 ③延べ利用者数 292,454人 ④団体貸出 788団体 17,272冊 ⑤実利用者 55,029人 ※実利用者数については全体のみ。各館はなし。	◆中央図書館 ①貸出冊数 739,100冊 ②予約受付件数 62,540件 ③延べ利用者数 296,193人 ④団体貸出 228団体 25,913冊 ⑤実利用者 54,983人 ※実利用者数については全体のみ。各館はなし。	現状維持	
図書館分館運営事業 【中央図書館】	図書館サービスにおける地域の拠点として、中央図書館および図書館分室と連携しながら、図書館資料の貸出やレファレンスサービス等の図書館サービスを提供	◆分館 ①貸出冊数 2,586,621冊 ②予約受付件数 626,617件 ③延べ利用者数 1,225,661人 ④団体貸出 2,581団体 29,981冊 ⑤実利用者 55,029人 ※実利用者数については全体のみ。各館はなし。	◆分館 ①貸出冊数 2,573,317冊 ②予約受付件数 589,916件 ③延べ利用者数 1,272,816人 ④団体貸出 312団体 28,587冊 ⑤実利用者 54,983人 ※実利用者数については全体のみ。各館はなし。	現状維持	
図書館分室運営事業 【中央図書館】	分館の利用が困難だが比較的人口が集中している地域に設置し、中央図書館および分館と連携しながら、図書館資料の貸出や読書支援等の図書館サービスを提供	◆分室及び市駅前サービススポット ①貸出冊数 44,7137冊 ②予約件数 171,358件 ③延べ利用者数 219,269人 ④団体貸出 346団体 4,814冊 ⑤実利用者 55,029人 ※実利用者数については全体のみ。各館はなし。	◆分室及び市駅前サービススポット ①貸出冊数 453,723冊 ②予約件数 161,368件 ③延べ利用者数 233,070人 ④団体貸出 45団体 4,953冊 ⑤実利用者 54,983人 ※実利用者数については全体のみ。各館はなし。	現状維持	
旧田中家鋳物民俗資料館維持管理事業 【文化財課】	枚方に古くから残る鋳物の歴史や民具を活用し、枚方の歴史や人々の暮らしについての認識を深め、郷土愛を育てる機会の提供、施設の維持管理	年間開館日数 259日 年間入館者数 4,213人 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、4/26～6/20は休館とした。	年間開館日数 307日 年間入館者数 6,285人	現状維持	
枚方宿鍵屋資料館維持管理事業 【文化財課】	枚方宿、京街道や淀川舟運の歴史について認識を深めるとともに、郷土愛を育てる機会の提供、施設の維持管理	◆指定管理者制度導入施設 年間開館日数 259日 年間入館者数 5,725人 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、4/26～6/20は休館とした。	◆指定管理者制度導入施設 年間開館日数 307日 年間入館者数 7,702人	現状維持	

生涯学習推進基本指針進捗状況

2. 学びの成果の活用を支える

(1) 学びの成果を活用できる場の提供

主な事務事業	事業内容			今後の 方向性	備考
	概要	具体的な取り組み(実績)			
		R3年度	R4年度		
ひらかた人形劇フェスティバル支援 事業 【文化生涯学習課】	枚方人形劇連絡会・市・文化国際財団・指定管理 者の4者で実行委員会を組織・運営する「ひらか た人形劇フェスティバル」を支援	【開催目的】 市内外の人形劇団の発表・交流や、地域との交流、さらには市民に人形劇の 楽しさを味わってもらうこと 【事業内容】 ・3月19日の開催を予定していたが、コロナのため中止	【開催目的】 市内外の人形劇団の発表・交流や、地域との交流、さらには市民に人形劇 の楽しさを味わってもらうこと 【事業内容】 ・3月11日に開催。 参加者数1,236人	現状維持	
市民企画イベント促進事業(再掲) 【文化生涯学習課】	市民が企画する、広く市民を対象とする文化芸術 に係る事業を実施しようとする団体に対して支援 を実施	【実施実績】 ①申請団体数 7団体 ②支援団体数 5団体	【実施実績】 ①申請団体数 3団体 ②支援団体数 3団体	現状維持	
生涯学習事業(再掲) 【文化生涯学習課】	市民が学ぶ場所や機会の充実を図るべく、生涯 学習市民センターにおいて、生涯学習情報の収 集・提供、人材の育成と交流促進を実施し、生涯 学習市民センター10施設における市民の利用を 促進	◆生涯学習市民センターにおける学習支援と市民の生涯学習活動の推進に 向けた取り組み ・他部局と連携し、身近な場所(生涯学習市民センター)での良質な文化の鑑 賞や地域の特色・社会的な課題に係る生涯学習事業など、内容の拡充を図り、 学習する機会を増やすべく取り組んだ。 ・地域の特色を生かした文化学習事業や交流事業など生涯学習市民セン ター活動委員会事業の認知度向上を図るため、委員会や事業をPRし、より幅広 い市民層の参画によって活性化を図るとともに、学びのきっかけ作りとなるよう な事業に取り組んだ。 ・先行導入している2施設(蹉跎・牧野)を含め、生涯学習市民センター・図書 館複合全6施設(楠葉・津田・御殿山・菅原・蹉跎・牧野)及び新たに牧野生涯学 習市民センターの分館として位置づけた牧野北分館(市民交流センター)につ いて、指定管理者制度の導入を行い、民間のノウハウを生かした事業の取り組 みを行った。 ◆生涯学習市民センター(全10施設)合計利用件数:42,005件 (内訳) ・一般団体利用 38,174件 ・行政による利用 1,687件 ・センターの主催や共催などによる利用 2,144件	◆生涯学習市民センターにおける学習支援と市民の生涯学習活動の推進に 向けた取り組み ・他部局と連携し、身近な場所(生涯学習市民センター)での良質な文化の 鑑賞や地域の特色・社会的な課題に係る生涯学習事業など、内容の拡充を 図り、学習する機会を増やすべく取り組んだ。 ・地域の特色を生かした文化学習事業や交流事業など生涯学習市民セン ター活動委員会事業の認知度向上を図るため、委員会や事業をPRし、より幅 広い市民層の参画によって活性化を図るとともに、学びのきっかけ作りとなるよ うな事業に取り組んだ。 ・先行導入している2施設(蹉跎・牧野)を含め、生涯学習市民センター・図書 館複合全6施設(楠葉・津田・御殿山・菅原・蹉跎・牧野)及び新たに牧野生涯 学習市民センターの分館として位置づけた牧野北分館(市民交流センター) について、指定管理者制度の導入を行い、民間のノウハウを生かした事業の 取り組みを行った。 ◆生涯学習市民センター(全10施設)合計利用件数:60,041件 (内訳) ・一般団体利用 53,139件 ・行政による利用 1,452件 ・センターの主催や共催などによる利用 5,450件	現状維持	
枚方フェスティバル協議会支援事業 【観光交流課】	伝承文化等を生かした市民の自主的な活動を促 進し、まちの賑わいを創出するため、枚方まつり などを開催する「枚方フェスティバル協議会」を支 援	◆主なまつり ①枚方まつり2021(8月28・29日) WEB開催 ②くらわんかフェスティバルin枚方2021(11月3日) 参加者数 約800 人 ③市民芸能ファンタジー(11月20日) 参加者数 約1,000人	①七夕技芸展(7月7日～10日) 約1,000人 ②くらわんかフェスティバル(8月15日) 約800人 ③枚方まつり【新型コロナで中止】 ③ひらかたNPOフェスタ(10月23日) 約2,000人	現状維持	

主な事務事業	事業内容		今後の 方向性	備考	
	概要	具体的な取り組み(実績)			
		R3年度			R4年度
菊人形支援事業 【観光交流課】	市民による菊人形づくりを支援	①「ひらかた菊フェスティバル」期間中に市役所周辺等へ菊人形計8体を展示 ②京阪電車枚方市駅2階コンコースへの展示 1. 10月上旬～11月中旬まで造花人形を展示 2. 例年展示を行っていた、桜にちなんだ衣装人形・七夕にちなんだ造花人形の展示については、新型コロナウイルス感染症の影響による会の活動自粛のため中止となった。 ③緑化フェスティバルへの出展は新型コロナウイルス感染症の影響により同イベントが中止となったため行わなかった。	①桜まつり 3月23日～4月8日 (枚方市駅コンコース:造花人形3体笹飾り1基/サブリ村野:彦星織姫各1体笹飾り1基) ②七夕まつり 6月23日～7月8日 (京阪市駅コンコース:彦星織姫各1体牛1頭笹飾り1基) ③菊花展10月11日～11月14日 (枚方市駅コンコース:菊人形2体/別館前:菊人形6体/市民の森2体)	現状維持	

2. 学びの成果の活用を支える
(2) 学びの成果を活用できる仕組みづくり

主な事務事業	事業内容			今後の方向性	備考
	概要	具体的な取り組み(実績)			
		R3年度	R4年度		
消費者等教育啓発事業 【消費生活センター】	地域における消費者被害未然防止のための情報提供など啓発活動を実施	◆地域啓発リーダーによる啓発紙の配布 各地域において啓発紙「月刊くらしの赤信号」を配布 ◆地域啓発リーダー養成講座、フォローアップ研修、街頭啓発 新型コロナウイルスの影響により中止	◆地域啓発リーダーによる啓発紙の配布 各地域において啓発紙「月刊くらしの赤信号」を配布	現状維持	
「なんでも、どこでも出前塾」実施事業(再掲) 【文化生涯学習課】	各施策担当課職員が市民団体に出向き、市政について等を説明する「職員による出前講座」と生涯学習に係る情報を市HP で発信する「学びの情報ひろば」を組み合わせた事業。	◆学びの情報広場 庁内各部署のほか、商店会等で取り組まれている様々な生涯学習事業を集約して市民への情報提供を行った。 ◆職員による出前講座 講座メニュー数 125件 開催件数 60件	◆学びの情報広場 庁内各部署のほか、商店会等で取り組まれている様々な生涯学習事業を集約して市民への情報提供を行った。 ◆職員による出前講座 講座メニュー数 125件 開催件数 134件	現状維持	
健康づくり推進事業(再掲) 【健康づくり・介護予防課】	健康づくりの知識の啓発及び意識の向上をめざし、各種講座の開催など取り組みを推進	◆健康づくりボランティア・フォローアップ研修 健康づくりボランティア講座養成者数 10人 フォローアップ研修参加者数 延べ 76人 ◆地区組織活動 参加者数 1,072 人 ◆健康増進計画推進事業 健康医療福祉フェスティバル内 <コロナで中止> 「健康のつどい」 YouTube配信・展示会実施	◆健康づくりボランティア・フォローアップ研修 健康づくりボランティア講座養成者数 15人 フォローアップ研修参加者数 延べ 52人 ◆地区組織活動 参加者数 1,992人 ◆健康増進計画推進事業 「健康のつどい」 YouTube配信・展示会実施	現状維持	健康づくりボランティア講座は地域で健康づくり活動を行うボランティア（健康リーダー・ヘルスメイト）を養成する事業のため再掲した
認知症総合支援事業 【健康福祉総合相談課】	認知症を正しく理解し見守る認知症サポーターを養成	◆認知症サポーター養成講座 ①開催回数 30回 ②養成人数 876人	◆認知症サポーター養成講座 ①開催回数 44回 ②養成人数 950人	現状維持	

生涯学習推進基本指針進捗状況

3. つながりを支える

(1) 学ぶもの同士のつながりを支える

主な事務事業	事業内容		今後の方向性	備考	
	概要	具体的な取り組み(実績)			
		R3年度			R4年度
広報ひらかた発行事務 【広報プロモーション課】(再掲)	多彩な情報を市民にわかりやすく提供し、紙面への市民参加やコミュニティの促進などを図るため、広報紙を月1回及び必要に応じて年4回を限度に特集号・臨時号を発行し、全戸配布。イベントや市政情報などをタイムリーに編集。視覚障害者向けの点字録音広報発行	A4判の広報紙(48ページを年12回)を月1回発行して全戸配布 A4版の広報紙臨時号(4ページ)を年1回発行して全戸配布 ◆各世帯、事業所への全戸配布 年間作成部数 2,475,900部	A4判の広報紙(48ページを年12回)を月1回発行して全戸配布 ◆各世帯、事業所への全戸配布 年間作成部数 2,289,200部	現状維持	
生涯学習市民センター活動委員会事業(再掲) 【文化生涯学習課】	市内各生涯学習市民センターで市民と行政が協働(活動委員会)で生涯学習事業を実施	子育て、障害者の生活など、同じ境遇や同じ悩みを持った人とのふれあい事業 ◆菅原生涯学習市民センターの活動委員会事業 ①子育て井戸端会議 4回 3人(内3回は申込者なしのため中止) ②子どもさんの会 4回予定していたが、申込者なしのため開催なし ③うつ病情報交流会 開催回数: 12回(内1回はコロナのため中止) 参加人数: 延べ58人	子育て、障害者の生活など、同じ境遇や同じ悩みを持った人とのふれあい事業 ◆菅原生涯学習市民センターの活動委員会事業 ①子育て広場 4回 60人 ②子育て井戸端会議 11回 15人(内5回は申込者なしのため中止) ③子どもさんの会 10回(内8回は申込者なしのため中止) ④うつ病情報交流会 開催回数: 12回 参加人数: 延べ39人	現状維持	
生涯学習事業(再掲) 【文化生涯学習課】	市民が学ぶ場所や機会の充実を図るべく、生涯学習市民センターにおいて、生涯学習情報の収集・提供、人材の育成と交流促進を実施し、生涯学習市民センター10施設における市民の利用を促進	◆生涯学習市民センターにおける学習支援と市民の生涯学習活動の推進に向けた取り組み ・他部局と連携し、身近な場所(生涯学習市民センター)での良質な文化の鑑賞や地域の特色・社会的な課題に係る生涯学習事業など、内容の拡充を図り、学習する機会を増やすべく取り組んだ。 ・地域の特色を生かした文化学習事業や交流事業など生涯学習市民センター活動委員会事業の認知度向上を図るため、委員会や事業をPRし、より幅広い市民層の参画によって活性化を図るとともに、学びのきっかけ作りとなるような事業に取り組んだ。 ・先行導入している2施設(蹉跎・牧野)を含め、生涯学習市民センター・図書館複合全6施設(楠葉・津田・御殿山・菅原・蹉跎・牧野)及び新たに牧野生涯学習市民センターの分館として位置づけた牧野北分館(市民交流センター)について、指定管理者制度の導入を行い、民間のノウハウを生かした事業の取り組みを行った。 ◆生涯学習市民センター(全10施設)合計利用件数:42,005件(内訳) ・一般団体利用 38,174件 ・行政による利用 1,687件 ・センターの主催や共催などによる利用 2,144件	◆生涯学習市民センターにおける学習支援と市民の生涯学習活動の推進に向けた取り組み ・他部局と連携し、身近な場所(生涯学習市民センター)での良質な文化の鑑賞や地域の特色・社会的な課題に係る生涯学習事業など、内容の拡充を図り、学習する機会を増やすべく取り組んだ。 ・地域の特色を生かした文化学習事業や交流事業など生涯学習市民センター活動委員会事業の認知度向上を図るため、委員会や事業をPRし、より幅広い市民層の参画によって活性化を図るとともに、学びのきっかけ作りとなるような事業に取り組んだ。 ・先行導入している2施設(蹉跎・牧野)を含め、生涯学習市民センター・図書館複合全6施設(楠葉・津田・御殿山・菅原・蹉跎・牧野)及び新たに牧野生涯学習市民センターの分館として位置づけた牧野北分館(市民交流センター)について、指定管理者制度の導入を行い、民間のノウハウを生かした事業の取り組みを行った。 ◆生涯学習市民センター(全10施設)合計利用件数:60,041件(内訳) ・一般団体利用 53,139件 ・行政による利用 1,452件 ・センターの主催や共催などによる利用 5,450件	現状維持	
地域子育て支援拠点事業 【私立保育幼稚園課】	地域において子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点を設置 地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、健やかな育ちを促進	◆子育て支援拠点 13ヶ所 6私立保育所(園)、3公立保育所、1(福)認定こども園、ファミリーポートひらかた、すこやか広場きょうぶん(教育文化センター内)、広場さぷり(サブリ村野内) 〔主な事業〕 ・子育て親子の交流の場の提供 ・子育て等に関する相談 ・地域の子育て関連情報の提供 ・講習等 ◆年間利用親子数:33,936人	◆子育て支援拠点 13ヶ所 6私立保育所(園)、3公立保育所、1(福)認定こども園、ファミリーポートひらかた、すこやか広場きょうぶん(教育文化センター内)、広場さぷり(サブリ村野内) 〔主な事業〕 ・子育て親子の交流の場の提供 ・子育て等に関する相談 ・地域の子育て関連情報の提供 ・講習等 ◆年間利用親子数:49,256人	現状維持	

生涯学習推進基本指針進捗状況

3. つながりを支える

(2) 市民・事業者・大学・地域のつながりを支える

主な事務事業	事業内容			今後の方向性	備考
	概要	具体的な取り組み(実績)			
		R3年度	R4年度		
生涯学習事業(再掲) 【文化生涯学習課】	市民が学ぶ場所や機会の充実を図るべく、生涯学習市民センターにおいて、生涯学習情報の収集・提供、人材の育成と交流促進を実施し、生涯学習市民センター10施設における市民の利用を促進	◆生涯学習市民センターにおける学習支援と市民の生涯学習活動の推進に向けた取り組み ・他部局と連携し、身近な場所(生涯学習市民センター)での良質な文化の鑑賞や地域の特色・社会的な課題に係る生涯学習事業など、内容の拡充を図り、学習する機会を増やすべく取り組んだ。 ・地域の特色を生かした文化学習事業や交流事業など生涯学習市民センター活動委員会事業の認知度向上を図るため、委員会や事業をPRし、より幅広い市民層の参画によって活性化を図るとともに、学びのきっかけ作りとなるような事業に取り組んだ。 ・先行導入している2施設(蹉跎・牧野)を含め、生涯学習市民センター・図書館複合全6施設(楠葉・津田・御殿山・菅原・蹉跎・牧野)及び新たに牧野生涯学習市民センターの分館として位置づけた牧野北分館(市民交流センター)について、指定管理者制度の導入を行い、民間のノウハウを生かした事業の取り組みを行った。 ◆生涯学習市民センター(全10施設)合計利用件数:42,005件 (内訳) ・一般団体利用 38,174件 ・行政による利用 1,687件 ・センターの主催や共催などによる利用 2,144件	◆生涯学習市民センターにおける学習支援と市民の生涯学習活動の推進に向けた取り組み ・他部局と連携し、身近な場所(生涯学習市民センター)での良質な文化の鑑賞や地域の特色・社会的な課題に係る生涯学習事業など、内容の拡充を図り、学習する機会を増やすべく取り組んだ。 ・地域の特色を生かした文化学習事業や交流事業など生涯学習市民センター活動委員会事業の認知度向上を図るため、委員会や事業をPRし、より幅広い市民層の参画によって活性化を図るとともに、学びのきっかけ作りとなるような事業に取り組んだ。 ・先行導入している2施設(蹉跎・牧野)を含め、生涯学習市民センター・図書館複合全6施設(楠葉・津田・御殿山・菅原・蹉跎・牧野)及び新たに牧野生涯学習市民センターの分館として位置づけた牧野北分館(市民交流センター)について、指定管理者制度の導入を行い、民間のノウハウを生かした事業の取り組みを行った。 ◆生涯学習市民センター(全10施設)合計利用件数:60,041件 (内訳) ・一般団体利用 53,139件 ・行政による利用 1,452件 ・センターの主催や共催などによる利用 5,450件	現状維持	
ひらかた市民大学開催事業(再掲) 【文化生涯学習課】	学園都市ひらかた推進協議会事業として開催 市内5大学との連携・協力により、特色ある各大学の専門知識等を生かして学習できる講座を市民に提供	市民向け講座「ひらかた市民大学」を開催。大学の特色を生かした生涯学習講座を実施。令和3年度は市内全5大学で実施 ◆開催大学と参加者数 ①関西医科大学 49人 ②大阪歯科大学 28人 ③関西外国語大学 36人 ④大阪工業大学 50人 ⑤摂南大学 26人	市民向け講座「ひらかた市民大学」を開催。大学の特色を生かした生涯学習講座を実施。令和4年度は市内全5大学で実施 ◆開催大学と参加者数 ①関西医科大学 19人 ②大阪歯科大学 30人 ③関西外国語大学 62人 ④大阪工業大学 23人 ⑤摂南大学 48人	現状維持	
子ども大学探検隊事業 【文化生涯学習課】	学園都市ひらかた推進協議会事業として開催 市内5大学と連携し、市内の小学生を対象に大学での学習体験を実施	小学生向け「子ども大学探検隊」を開催。令和3年度は、希望のあった市内2大学で開催。 ◆開催大学と参加者数 ①大阪歯科大学 15人 ②関西外国語大学 54人	小学生向け「子ども大学探検隊」を開催。令和4年度は、希望のあった市内4大学で開催。 ◆開催大学と参加者数 ①大阪歯科大学 16人 ②関西外国語大学 25人 ③関西医科大学 21人 ④摂南大学 19人	現状維持	
ひらかた人形劇フェスティバル支援事業(再掲) 【文化生涯学習課】	枚方人形劇連絡会・市・文化国際財団・指定管理者の4者で実行委員会を組織・運営する「ひらかた人形劇フェスティバル」を支援	【開催目的】 市内外の人形劇団の発表・交流や、地域との交流、さらには市民に人形劇の楽しさを味わってもらうこと 【事業内容】 ・3月19日の開催を予定していたが、コロナのため中止	【開催目的】 市内外の人形劇団の発表・交流や、地域との交流、さらには市民に人形劇の楽しさを味わってもらうこと 【事業内容】 ・3月11日に開催。参加者数419人	現状維持	

主な事務事業	事業内容			今後の方向性	備考
	概要	具体的な取り組み(実績)			
		R3年度	R4年度		
地域活性化支援センター運営事業 (産学公連携関係) 【商工振興課】	市内経済の活性化を図るため、地域の企業、大学、市、ひらかた地域産業クラスター研究会などの連携により、フォーラムを開催	◆産学公連携フォーラム ①開催日 2021年12月4日(土) ②参加人数 92人 ③開催場所 枚方市立地域活性化支援センター ④テーマ デジタル化推進による新たな価値の創造と生産性向上 ・事例発表 ①基幹システム導入 ②SRF無線プラットフォームの社会展開 ・研究発表 イノベーション大賞の研究発表と表彰 ・パネルディスカッション第1部 デジタル化推進と産学公連携について ・パネルディスカッション第2部 若手経営者が直面している経営課題について	◆産学公連携フォーラム ①開催日 2022年12月3日(土) ②参加人数 99人 ③開催場所 枚方市立地域活性化支援センター ④テーマ それ、どうやってんの?～産学公連携の原点に立ち返って～ ・パネルディスカッション 『きっかけは課題解決! ?枚方はどうする?』 ・事例発表 (1)バーチャル空間を活用し、現地案内としてインキュベートルームの内見を紹介 (2)効率的で販路拡大も期待される疑似体験型の新たなバーチャル展示を紹介 (3)これまでの取り組み事例から、今後の産学公連携に期待すること ・パネル展示PR ・研究発表 イノベーション大賞の研究発表と表彰	現状維持	
社会教育活動推進事業(社会教育 [人権]講座等) 【教育政策課】	多文化共生の環境づくりの推進として、日本語の読み書きや話しができず、日常生活に支障がある市民に対し、市内6箇所の生涯学習市民センターにおいて日本語の学習などを行う教室「よみかき」を開催	【開催実績】 ①楠葉 67回 参加延べ人数 261人 ②サンプラザ 79回 参加延べ人数 112人 ③さだ 56回 参加延べ人数 212人 ④牧野 89回 参加延べ人数 139人 ⑤津田 70回 参加延べ人数 179人 ⑥菅原 61回 参加延べ人数 164人 合計 422回 参加延べ人数 1,067人 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年4月25日から令和3年6月21日及び令和4年1月31日から令和4年3月21日は開催を中止。	【開催実績】 ①楠葉 87回 参加延べ人数 392人 ②サンプラザ 87回 参加延べ人数 361人 ③さだ 86回 参加延べ人数 307人 ④牧野 130回 参加延べ人数 333人 ⑤津田 86回 参加延べ人数 217人 ⑥菅原 83回 参加延べ人数 285人 合計 559回 参加延べ人数 1,895人	現状維持	
国際交流推進事業 【観光交流課】	国際交流活動への支援・促進、海外諸都市との友好交流、国際理解に関する講座、市民と在住外国人との交流等、国際交流推進に係る事業を実施する。	枚方市文化国際財団の解散に伴い、同財団の事業を観光交流課が引継ぎ実施した。 ◆国際交流事業 国際理解講座(ベトナム料理教室・中国家庭料理教室)や外国人のための一日相談会等を実施。 上海市長寧区市民訪問団派遣等の海外友好都市交流事業については、新型コロナの影響により、中止。	①中華人民共和国上海市長寧区 上海市長寧区児童書画展:【新型コロナで中止】 行政訪問の派遣:【新型コロナで中止】 ②オーストラリア連邦クイーンズランド州ローガン市 中学生友好交流訪問団の派遣:【新型コロナで中止】 ③大韓民国全羅南道霊岩群 霊岩郡行政訪問団の派遣:令和5年3月29日～31日 博士王仁まつり受け入れ:令和4年11月3日 ④日本語ボランティア養成講座:令和5年1月10日～2月28日 (サンプラザ3号館 5階 国際交流ルーム) ⑤日本語ボランティアステップアップ講座:令和5年3月3日～17日 (サンプラザ3号館 5階 国際交流ルーム) ⑥外国人のための1日相談会:令和5年3月19日 (サンプラザ3号館 5階 国際交流ルーム) ⑦国際理解講座 中国家庭料理教室:令和5年3月29日 (菅原生涯学習市民センター 料理室) 国際理解講座 ワークショップ:令和5年3月30日 (サンプラザ3号館 5階 国際交流ルーム)	現状維持	
朝鮮語教室運営事業(再掲) 【文化生涯学習課】	ハングルの学習を通じて、隣国である朝鮮半島の歴史、文化、風俗、習慣、生活、儀礼を理解し、同じ地域社会の構成員としての交流を深め、多文化共生社会を醸成するとともに、国際交流を推進	【開催実績】 ①参加延べ人数 937人 ②開催場所 サンプラザ生涯学習市民センター ③開催回数 36回(年間)	【開催実績】 ①参加延べ人数 1,096人 ②開催場所 サンプラザ生涯学習市民センター ③開催回数 40回(年間)	現状維持	

主な事務事業	事業内容		今後の方向性	備考	
	概要	具体的な取り組み(実績)			
		R3年度			R4年度
健康・医療・福祉フェスティバル開催事業 【健康福祉政策課】	医師会、歯科医師会、薬剤師会、社会福祉協議会、枚方市の共催で「枚方市健康・医療・福祉フェスティバル」を開催	【新型コロナで中止】 本フェスティバル実行委員会の構成団体に意向確認を行ったうえで開催中止を決定。8020達成者表彰のみ、表彰式は開催せず表彰状を発送する形で実施。被表彰者288名 【参考:令和元年度実績】 ①開催日 10月27日(日) ②参加者数 延べ8,053人 ③開催場所 ラポールひらかた、メセナひらかた会館 ④内容 AEDプロレス、健康相談コーナー、8020達成者表彰式、こども薬剤師体験等	【新型コロナで中止】 本フェスティバル実行委員会の構成団体に意向確認を行ったうえで開催中止を決定。8020達成者表彰のみ、表彰式は開催せず表彰状を発送する形で実施。被表彰者408名 【実行委員会の開催実績】 本イベントは平成元年度から毎年開催しており、イベント内容が定例化していることから、次年度(令和5年度)は新しい趣向を取り入れ、より充実したイベント開催に向けて協議を行うため、全3回の実行委員会を開催した。 【「枚方市健康・医療・福祉フェスティバル」に関するアンケート調査の実施】 次年度(令和5年度)のより充実したイベント開催に向けて、市民の意向を調査するため、本フェスティバルに関するアンケート調査を実施。 ・実施期間:令和4年8月8日(月)～8月31日(水) ・回答者数:1,609人	現状維持	
健康医療都市ひらかた推進事業 【健康福祉政策課】	行政、団体、大学、病院で構成する「健康医療都市ひらかたコンソーシアム」において、市民の健康増進や地域医療のさらなる充実をめざし、連携事業を展開	「健康医療都市ひらかたコンソーシアム」に参画する構成団体 14団体と連携団体2団体を中心に、社会資源の共同利用や情報の共有、人材の交流、健康と医療に関する情報発信等を行う。 コンソーシアムの連携事業として、以下の事業を実施。 ①災害医療対策のための連携事業 ②地域完結型医療実現のための連携事業 ③こころの健康増進のための連携事業 ④健康づくり・介護予防事業推進のための連携事業 ⑤母と子どもの健康支援のための連携事業 ⑥健康・医療アカデミー創設による連携事業 ⑦健康・医療関連の地域振興・まちづくりのための連携事業 ⑧健康・医療に関する情報発信のための連携事業 ◆コンソーシアム連携事業の参加者数 1,012 人 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した研修会イベント等多数)	「健康医療都市ひらかたコンソーシアム」に参画する構成団体 14団体と連携団体2団体を中心に、社会資源の共同利用や情報の共有、人材の交流、健康と医療に関する情報発信等を行う。 コンソーシアムの連携事業として、以下の事業を実施。 ①災害医療対策のための連携事業 ②地域完結型医療実現のための連携事業 ③こころの健康増進のための連携事業 ④健康づくり・介護予防事業推進のための連携事業 ⑤母と子どもの健康支援のための連携事業 ⑥健康・医療アカデミー創設による連携事業 ⑦健康・医療関連の地域振興・まちづくりのための連携事業 ⑧健康・医療に関する情報発信のための連携事業 ◆コンソーシアム連携事業の参加者数 5,142人	現状維持	
コミュニティソーシャルワーカー配置事業 【健康福祉政策課】	地域の高齢者、障害者、ひとり親家庭など援護を要するあらゆる者又はその家族・親族等の支援を通じて、地域福祉の向上と自立生活支援のための基盤作りを実施	◆いきいきネット相談支援センター 市内5ヵ所に福祉に関する地域相談員を配置 (東エリアと北エリアが統合し、令和4年2月に「社協ルファルひらかた」が開所したため、昨年度より1拠点減となった。) ◆福祉に関するサービスや生活上の困りごとなど幅広く福祉に関する相談を実施 ◆地域団体・専門機関と連携し、見守りやサービス等の調整 ◆複合する課題や公的なサービスだけでは対応できない人への支援体制づくり 令和3年度はのべ8,522件の相談を受け付けた。	◆いきいきネット相談支援センター 市内2ヵ所に福祉に関する地域相談員を配置 (「ラポールひらかた」内枚方市社会福祉協議会と「社協ルファルひらかた」の2拠点に集約し、エリアに関わらず相談が可能となった。) ◆福祉に関するサービスや生活上の困りごとなど幅広く福祉に関する相談を実施 ◆地域団体・専門機関と連携し、見守りやサービス等の調整 ◆重層的支援体制を活用し、複合する課題や公的なサービスだけでは対応できない人への支援体制づくり 令和4年度はのべ6,168件の相談を受付けた。	現状維持	
健康づくり推進事業(再掲) 【健康づくり・介護予防課】	健康づくりの知識の啓発及び意識の向上をめざし、各種講座の開催など取り組みを推進	◆健康フェア(5大学対象) ◆健康ウォーキングイベント ひらかたカラダづくりトライアル	◆健康フェア 大学健康フェア 参加者数 454人 その他健康フェア 参加者数 378人 ◆ひらかたカラダづくりトライアル 健康ウォーキングイベント 参加者数 564人 ウォーキングマップ 達成者数 699人 120日チャレンジ 達成者数 865人	現状維持	
「まなびング」サポート事業 【教育指導課】	小中学校において、学習指導等をサポートする大学生等を配置することにより、児童・生徒の学ぶ機会を充実	授業や放課後の時間に、教職を志望する大学生等を学習指導のサポーターとして配置し、児童・生徒の学習活動を支援 【開催実績】 ①実施場所 市立小中学校44校 ②活動人数 122名	授業や放課後の時間に、教員を志望する大学生等を学習指導のサポーターとして配置し、児童・生徒の学習活動を支援 【開催実績】 ①実施場所 市立小中学校63校中44校 ②活動人数 137名	現状維持	

3. つながりを支える
(3) 世代間交流を支える

主な事務事業	事業内容			今後の方向性	備考
	概要	具体的な取り組み(実績)			
		R3年度	R4年度		
生涯学習事業(再掲) 【文化生涯学習課】	市民が学ぶ場所や機会の充実を図るべく、生涯学習市民センターにおいて、生涯学習情報の収集・提供、人材の育成と交流促進を実施し、生涯学習市民センター10施設における市民の利用を促進	◆生涯学習市民センターにおける学習支援と市民の生涯学習活動の推進に向けた取り組み ・他部局と連携し、身近な場所(生涯学習市民センター)での良質な文化の鑑賞や地域の特色・社会的な課題に係る生涯学習事業など、内容の拡充を図り、学習する機会を増やすべく取り組んだ。 ・地域の特色を生かした文化学習事業や交流事業など生涯学習市民センター活動委員会事業の認知度向上を図るため、委員会や事業をPRし、より幅広い市民層の参画によって活性化を図るとともに、学びのきっかけ作りとなるような事業に取り組んだ。 ・先行導入している2施設(蹉跎・牧野)を含め、生涯学習市民センター・図書館複合全6施設(楠葉・津田・御殿山・菅原・蹉跎・牧野)及び新たに牧野生涯学習市民センターの分館として位置づけた牧野北分館(市民交流センター)について、指定管理者制度の導入を行い、民間のノウハウを生かした事業の取り組みを行った。 ◆生涯学習市民センター(全10施設)合計利用件数:42,005件 (内訳) ・一般団体利用 38,174件 ・行政による利用 1,687件 ・センターの主催や共催などによる利用 2,144件	◆生涯学習市民センターにおける学習支援と市民の生涯学習活動の推進に向けた取り組み ・他部局と連携し、身近な場所(生涯学習市民センター)での良質な文化の鑑賞や地域の特色・社会的な課題に係る生涯学習事業など、内容の拡充を図り、学習する機会を増やすべく取り組んだ。 ・地域の特色を生かした文化学習事業や交流事業など生涯学習市民センター活動委員会事業の認知度向上を図るため、委員会や事業をPRし、より幅広い市民層の参画によって活性化を図るとともに、学びのきっかけ作りとなるような事業に取り組んだ。 ・先行導入している2施設(蹉跎・牧野)を含め、生涯学習市民センター・図書館複合全6施設(楠葉・津田・御殿山・菅原・蹉跎・牧野)及び新たに牧野生涯学習市民センターの分館として位置づけた牧野北分館(市民交流センター)について、指定管理者制度の導入を行い、民間のノウハウを生かした事業の取り組みを行った。 ◆生涯学習市民センター(全10施設)合計利用件数:60,041件 (内訳) ・一般団体利用 53,139件 ・行政による利用 1,452件 ・センターの主催や共催などによる利用 5,450件	現状維持	
地域子育て支援拠点事業(再掲) 【私立保育幼稚園課】	地域において子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点を設置 地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、健やかな育ちを促進	◆子育て支援拠点 13ヶ所 6私立保育所(園)、3公立保育所、1(福)認定こども園、ファミリーポートひらかた、すこやか広場きょうぶん(教育文化センター内)、広場さぷり(サブリ村野内) 〔主な事業〕 ・子育て親子の交流の場の提供 ・子育て等に関する相談 ・地域の子育て関連情報の提供 ・講習等 ◆年間利用親子数:33,936人	◆子育て支援拠点 13ヶ所 6私立保育所(園)、3公立保育所、1(福)認定こども園、ファミリーポートひらかた、すこやか広場きょうぶん(教育文化センター内)、広場さぷり(サブリ村野内) 〔主な事業〕 ・子育て親子の交流の場の提供 ・子育て等に関する相談 ・地域の子育て関連情報の提供 ・講習等 ◆年間利用親子数:49,256人	現状維持	
枚方子どもいきいき広場補助事業 【放課後子ども課】	地域の主体的な取り組みとして、これからの時代を生きる子どもの「生きる力」を育むことを目的に、小学校で児童健全育成事業を実施する団体に対し支援	◆各校区で事業に取り組む団体に補助金を交付 ①実施日数 1校区 平均 12.33日 ②参加児童数 延べ12,782人 ③参加ボランティア等数 延べ4,967人	◆各校区で事業に取り組む団体に補助金を交付 ①実施日数 1校区 平均 27.45日 ②参加児童数 延べ34,329人 ③参加ボランティア等数 延べ12,699人	現状維持	
社会教育活動推進事業 (家庭教育支援事業)(再掲) 【教育政策課】	家庭教育支援事業を通して、人が地域で生活するのに必要な基礎的な知識や技術を提供	◆家庭教育支援事業 ①親子で楽しもう！LED工作教室～あかりについて楽しく学ぼう～ 参加者 15組32人 ②乳幼児期の今こそ！未来に向かう力(非認知能力)を育てよう！ 参加者 25人 ③教育講演会 絆～きずな～人生の道しるべは、うどんの鉢 【新型コロナで中止】 ④私にわかる方法で教えて～発達障害絵本『学校コワイ』に込めた思い～ 参加者 33人 ⑤子育て応援！親学び講座 参加者 1人 ⑥親子で楽しむ リサイクル木工教室 参加者 8組17人 ⑦思春期のこころの世界とより良い見守り方 参加者 40人	◆家庭教育支援事業 ①夏休み親子講座「おみせやさんごっこ」で学ぶ『お金』のこと 参加者 15組33人 ②子育て応援！親学び講座 3回実施 参加者 計26人 ③教育講演「子どもを育てる」大人から「子どもが育つ」大人へ～変化の時代を生きる～(枚方市PTA協議会との共催事業) 参加者 116人 ④ストレスマネジメント～思春期の子どもに向き合うために～ 参加者 26人 ⑤春休み親子で楽しむ「燃料電池実験教室」 参加者 8組18人 ⑥「ねえこのほんよんで～乳幼児期の読み聞かせで育む、子どもの未来～」 参加者 33人	現状維持	
中央図書館運営事業(再掲) 【中央図書館】	枚方市立図書館の核として図書館運営に係る企画立案、貸出サービス、読書活動の推進、関連機関との連携等の中心となり図書館サービスを提供	◆主な子ども読書活動推進事業 ①読み聞かせボランティア養成講座 絵本の読み聞かせボランティア養成講座…講座(2回) 延べ参加人数 44人 実践(1回) 延べ参加人数 40人 ②子ども読書活動等推進ボランティア交流会・研修会・実習 延べ参加人数 23人 ③読書ボランティアの夏休みおはなし会 参加ボランティア数 12団体 参加人数 192人	◆主な子ども読書活動推進事業 ①読み聞かせボランティア養成講座 絵本の読み聞かせボランティア養成講座…講座(4回) 延べ参加人数 39人 実践(4回) 延べ参加人数 49人 ②子ども読書活動等推進ボランティアスキルアップ研修会 延べ参加人数 43人 ③読書ボランティアの夏休みおはなし会 参加ボランティア数 16団体 参加人数 355人	現状維持	